

報道関係者 各位

令和元年 12 月 19 日

【照会先】

政策統括官付参事官付保健統計室

室 長 渡 三佳（内線 7501）

専門官 小澤 公子（内線 7515）

医師・歯科医師・薬剤師統計係

（代表電話） 03(5253)1111（内線 7523）

（直通電話） 03(3595)2958

平成 30(2018)年医師・歯科医師・薬剤師統計の結果を公表します

厚生労働省では、平成 30 年の「医師・歯科医師・薬剤師統計」の結果を取りまとめたので公表します。

「医師・歯科医師・薬剤師統計」は、医師・歯科医師・薬剤師の性、年齢、業務の種別、従事場所、診療科名（薬剤師を除く）などによる分布を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得ることを目的としています。医師法・歯科医師法・薬剤師法に基づき、医師・歯科医師・薬剤師が厚生労働大臣に 2 年に 1 度届け出た各届出票を集計の対象としています。

なお、これまでは統計調査である「医師・歯科医師・薬剤師調査」という名称でしたが、平成 30 年から行政記録情報を利用して作成する統計として、「医師・歯科医師・薬剤師統計」に名称を変更しています。

【結果のポイント】

○ 医師・歯科医師・薬剤師の数

いずれも、届出数は前回(平成28年)に比べ増加

医師数 327,210人(前回調査に比べ 7,730人、2.4%増)【4頁 表1】

歯科医師数 104,908人(同 375人、0.4%増)【16頁 表9】

薬剤師数 311,289人(同 9,966人、3.3%増)【22頁 表15】

○ 女性の医師・歯科医師・薬剤師の数と割合

医師 71,758人、21.9%(前回調査に比べ 4,265人、6.3%増)【4頁 表1】

歯科医師 25,297人、24.1%(同 953人、3.9%増)【16頁 表9】

薬剤師 190,744人、61.3%(同 6,247人、3.4%増)【22頁 表15】

○ 主たる診療科が「小児科」「産婦人科・産科」「外科(※)」の医師数

「小児科」 17,321人(前回調査に比べ 384人、2.3%増)

「産婦人科・産科」 11,332人(同 17人、0.1%減)

「外科(※)」 27,833人(同 179人、0.6%減)

【10頁 図4】

※ 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科をいう。

○ 従業地の都道府県別にみた医療施設に従事する人口10万人当たりの医師数

全国では246.7人で、前回調査に比べ6.6人の増加

最も多いのは徳島県(329.5人)、次いで京都府(323.3人)、高知県(316.9人)

最も少ないのは埼玉県(169.8人)、次いで茨城県(187.5人)、千葉県(194.1人)

【14頁 図5、43頁 統計表15】

詳細は、別添概況をご覧ください。